

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 3 年 5 月 31 日

宮崎県知事 殿



提出者

住 所 宮崎県延岡市旭町7丁目4319番地
 旭化成株式会社 延岡支社 愛宕事業場
 氏 名 事業場長 伊藤 嘉浩
 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 0982-22-5040

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和2年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	旭化成株式会社 延岡支社 愛宕事業場
事 業 場 の 所 在 地	宮崎県延岡市旭町7丁目4319番地
事 業 の 種 類	化学工業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和 2年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月 31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	2,469.6 t	全 処 理 委 託 量	2,469.6 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	1,112.3 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	628.1 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	1,826.3 t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 汚泥)

有 債 物 量
不 有 債 物 量

不 有 債 物 量
不 有 債 物 量

排 出 量	自ら直接再生利用した量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
① 1787.7698	② 0	③ 0

項目	実績値
①排出量	1787.7698
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1787.7698
⑪優良認定処理業者への処理委託量	758.8700
⑫再生利用業者への処理委託量	568.0690
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1,219.7008

自ら直接再生利用した量
⑧ 0

自ら中間処理した後再生利用した量	⑧ 0	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨ 0	自ら中間処理した後直接及び自ら中間処理した後の残さ量	⑥ 0	自ら中間処理により減量した量	⑦ 0	自ら中間処理した後自ら埋立再生利用した量	⑫ 568.0690	自ら中間処理した後自ら埋立再生利用した量	⑬ 0	自ら中間処理した後直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩ 1787.7698	自ら中間処理した後自ら埋立再生利用した量	⑪ 1,219.7008
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ 0	自ら中間処理した後自ら埋立再生利用した量	⑫ 568.0690	自ら中間処理により減量した量	⑦ 0	自ら中間処理した後直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩ 1787.7698	自ら中間処理した後自ら埋立再生利用した量	⑪ 1,219.7008	自ら中間処理した後直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩ 1787.7698	自ら中間処理した後直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩ 1787.7698	自ら中間処理した後直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩ 1787.7698

(第2面-1)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃油)

有 債 物 量		排 出 量		不 要 物 等 発 生 量	
項目	実績値	項目	実績値	項目	実績値
①排出量	10.130	②+⑧自ら再生利用を行った量	0	⑤自ら熱回収を行った量	0
⑥自ら中間処理により減量した量	0	⑦自ら中間処理により減量した量	0	③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	10.130	⑪優良認定業者への処理委託量	0	⑫再生利用業者への処理委託量	0.010
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	⑭熱回収を行なう業者への処理委託量	10.120		

自ら直接 再生利用した量	② 0
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③ 0

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ 0

(第2面-2)

(第2面-3)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類 : 廃酸)	
項目	実績値	項目	実績値
①排出量	7.270	④自ら中間処理した量	⑥ 0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0	⑧のうち熱回収を行った量	⑨ 0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	⑩自ら中間処理による減量した量	⑪ 0
⑩全処理委託量	7.270	⑫自ら中間処理した後再生利用した量	⑬ 0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1	⑭のうち中間処理した後再生利用した量	⑮ 5
⑫再生利用業者への処理委託量	5	⑯のうち再生利用業者への処理委託量	⑰ 0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	⑱のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑲ 1
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	2.370	⑳のうち優良認定処理業者への処理委託量	㉑ 2.370
不 要 物 等 発 生 量			
有 債 物 量			
排 出 量	7.270		
自 ら 直 接 再 生 利 用 し た 量	② 0		
自 ら 直 接 埋 立 処 分 又 は 海 洋 投 入 処 分 し た 量	③ 0		
自 ら 中 間 処 理 し た 後 の 残 残 量	⑥ 0		
自 ら 中 間 処 理 し た 後 再 生 利 用 し た 量	⑧ 0		
自 ら 中 間 処 理 し た 後 海 洋 投 入 処 分 し た 量	⑨ 0		
直 接 及 び 自 ら 中 間 処 理 し た 後 の 处 理 委 託 量	⑩ 7.270		
自 ら 中 間 処 理 し た 後 再 生 利 用 し た 量	⑪ 0		
自 ら 中 間 処 理 し た 後 海 洋 投 入 処 分 し た 量	⑫ 5		
自 ら 中 間 処 理 し た 後 再 生 利 用 し た 量	⑬ 0		
自 ら 中 間 処 理 し た 後 海 洋 投 入 処 分 し た 量	⑭ 1		
自 ら 中 間 処 理 し た 後 再 生 利 用 し た 量	⑮ 2.370		
自 ら 中 間 処 理 し た 後 海 洋 投 入 処 分 し た 量	⑯ 0		
自 ら 中 間 処 理 し た 後 再 生 利 用 し た 量	⑰ 0		
自 ら 中 間 処 理 し た 後 海 洋 投 入 処 分 し た 量	⑱ 0		
自 ら 中 間 処 理 し た 後 再 生 利 用 し た 量	⑲ 1		
自 ら 中 間 処 理 し た 後 海 洋 投 入 処 分 し た 量	⑳ 2.370		

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 廃プラスチック類)

有 價 物 量

不 要 物 等 発 生 量

排 出 量

項目	実績値
----	-----

①排出量	793.324
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	793.324
⑪優良認定業者への処理委託量	536.800
⑫再生利用率業者への処理委託量	107.204
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	686.120

自ら直接再生利用した量

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨ 0
自ら中間処理した後 の残さ量	⑥ 0
自ら中間処理によ り減量した量	⑦ 0
自ら中間処理した後 の処理委託量	⑩ 793.324

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧ 0
自ら中間処理した後 の処理委託量	⑫ 107.204
自ら熱回収認定業者への処理委託量	⑬ 0
自ら熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	⑭ 686.120
自ら熱回収認定業者への処理委託量	⑮ 536.800

(第2面-4)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 木くず)

有 價 物 量
不 要 物 等 発 生 量

自ら直接 再生利用した量
② 0

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③ 0

排 出 量	実績値
① 3.470	
	自ら中間処理 した量
	④ 0
	自ら中間処理した 後の残さ量
	⑥ 0
	④のうち熱回収 を行った量
	⑤ 0
	自ら中間処理によ り減量した量
	⑦ 0
	自ら中間処理によ り減量した量
	⑧ 0
	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
	⑨ 0
	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
	⑩ 0
	⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
	⑫ 0
	⑬のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
	⑭ 0
	⑮のうち熱回収認定 業者への処理委託量
	⑯ 0

項目	実績値
①排出量	3.470
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	3.470
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	3.470
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の処理委託量	0

(第2面-5)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類)

綫維<す)

```

graph TD
    A[有價物量] --- B[不要物等発生量]

```

自ら直接 再生利用した量	0
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
排出量	6.180

項目	実績値
①排出量	6,180
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	6,180
⑪優良認定業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	5,730
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

②	0
⑧	0

④ 自ら中間処理した量	⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量
④ 0	⑥ 0	⑨ 0	⑫ 5,730
⑤ ④のうち熱回収を行った量	⑦ 自ら中間処理により減量した量	⑪ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑤ 0	⑦ 0	⑪ 6,180	⑬ 0
⑧ ④のうち熱回収を行った量	⑩ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑫ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭ 0
⑧ 0	⑩ 0	⑫ 0	⑭ 0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 金属くず)

不要物等発生量	有償物量

自ら直接再生利用した量	② 0
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ 0

排出量	実績値
① 17.950	

項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑪のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
①排出量	17.950	④ 0	⑥ 0	⑩ 17.950	⑫ 0.940	⑬ 0.370
②+⑧自ら再生利用を行った量	0					
⑤自ら熱回収を行った量	0					
⑦自ら中間処理により減量した量	0					
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0					
⑩全処理委託量	17.950					
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0					
⑫再生利用業者への処理委託量	0.940					
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0					
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.370					

自ら中間処理した後再生利用した量	⑧ 0
------------------	-----

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ 0	自ら中間処理した後再生利用した量	⑧ 0
自ら中間処理した後再生利用した量	⑫ 0.940	自ら中間処理した後再生利用した量	⑧ 0
自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨ 0	自ら中間処理した後再生利用した量	⑫ 0.940
自ら中間処理した後再生利用した量	⑩ 17.950	自ら中間処理した後再生利用した量	⑫ 0.940
自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑪ 0	自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩ 17.950
自ら中間処理した後再生利用した量	⑭ 0	自ら中間処理した後再生利用した量	⑪ 0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラスくず、コンクリートくずおよび陶磁器くず)

有 債 物 量
不要物等発生量

自ら直接再生利用した量
② 0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③ 0

排 出 量
① 3.940

項目	実績値
①排出量	3.940
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	3.940
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	1.960
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した後 再生利用した量	⑧ 0
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ 0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨ 0
自ら中間処理した後 後の残さ量	⑥ 0
自ら中間処理により減量した量	⑦ 0
自ら中間処理を行った量	④ 0
自ら中間処理した後 海洋投入処分を行った量	⑤ 0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分を行った量	⑩ 3.940
自ら中間処理した後 業者への処理委託量	⑫ 1.960
自ら中間処理した後 業者への処理委託量	⑬ 0
自ら中間処理した後 業者以外の業者への処理委託量	⑭ 0
⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑪ 0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 水銀使用製品産業廃棄物)

不要物等発生量	有償物量

①排出量	②自ら直接再生利用した量
	② 0

①排出量	②自ら直接再生利用した量
① 0.467	② 0

項目	実績値
①排出量	0.467
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.467
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.467
⑫再生利用業者への処理委託量	0.467
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後再生利用した量	⑧ 0
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ 0
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨ 0
自ら中間処理した後の残さ量	⑥ 0
④のうち熱回収を行った量	⑤ 0
自ら中間処理により減量した量	⑦ 0
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩ 0.467
⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪ 0
⑫再生利用業者への処理委託量	⑫ 0.467
⑬熱回収認定業者への処理委託量	⑬ 0
⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	⑭ 0

(第2面-9)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類 : がれき類)	
不要物等発生量	有 債 物 量	自ら直接再生利用した量	② 0
		自ら中間処理した後再生利用した量	⑧ 0
排出量	量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ 0
		自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨ 0
項目	実績値	自ら中間処理した後の残さ量	⑥ 0
①排出量	8.310	自ら中間処理した量	④ 0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	④のうち熱回収を行った量	⑤ 0
⑤自ら熱回収を行った量	0	自ら中間処理により減量した量	⑦ 0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	自ら中間処理した後直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩ 8.310
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	⑪のうち熱回収認定業者以外の業者による熱回収を行った量	⑫ 0
⑩全処理委託量	8.310	⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑬ 0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑮ 0
⑫再生利用業者への処理委託量	0	⑯のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	⑰ 0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0		
⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0		

第2面別紙1.
計画の実施状況(様式第二号の九 第2面-1~10集約)

項目	／産業廃棄物種類	汚泥	廃油	廃酸	廃プラスチック類	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず、コンクリートくずおよび陶磁器くず	水銀使用製品産業廃棄物	がれき類	合計
①産業廃棄物発生量(t)	1,787.7698	10.130	7.270	793.324	3.470	6.180	17.950	3.940	0.467	8.310	2,638.8108	
②自己直接再生量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④自ら中間処理した量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤④のうち熱回収を行った量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥自ら中間処理した後の残渣量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦自ら中間処理により減量した量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧自ら中間処理した後再生利用した量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量(t)	1,787.7698	10.130	7.270	793.324	3.470	6.180	17.950	3.940	0.467	8.310	2,638.8108	
⑪⑩の量のうち優良認定処理業者への処理委託量(t)	758.8700	0	0.680	536.800	0	0	0	0	0	0.467	0	1,296.8170
⑫⑩の量のうち再生利用業者への処理委託量(t)	568.0690	0.010	4.900	107.204	3.470	5.730	0.940	1.960	0.467	0	0	692.7500
⑬⑩の量のうち熱回収認定業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑭⑩の量のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)	1,219.7008	10.120	2.370	686.120	0	0.450	0.370	0	0	0	0	1,919.1308
項目	／産業廃棄物種類	汚泥	廃油	廃酸	廃プラスチック類	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず、コンクリートくずおよび陶磁器くず	水銀使用製品産業廃棄物	がれき類	合計
①排出量(t)	1,787.7698	10.130	7.270	793.324	3.470	6.180	17.950	3.940	0.467	8.310	2,638.8108	
②+③自ら再生利用を行った量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤自ら熱回収を行った量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦自ら中間処理により減量した量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩全処理委託量(t)	1,787.7698	10.130	7.270	793.324	3.470	6.180	17.950	3.940	0.467	8.310	2,638.8108	
⑪優良認定処理業者への処理委託量(t)	758.8700	0	0.680	536.800	0	0	0	0	0	0.467	0	1,296.8170
⑫再生利用業者への処理委託量(t)	568.0690	0.010	4.900	107.204	3.470	5.730	0.940	1.960	0.467	0	0	692.7500
⑬熱回収認定業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)	1,219.7008	10.120	2.370	686.120	0	0.450	0.370	0	0	0	0	1,919.1308

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。